

2. 医療施設PFIに係るケーススタディの考え方

(1) 病院施設PFIの考え方

1) PFI対象業務の設定

病院事業にPFI方式を導入するための判断に当たっては、従来の公共直営による運営方式とPFI方式のそれぞれについて「ライフサイクルコスト」(施設の設計・建設から事業の終了までに発生する費用)を試算し、従来方式よりPFI方式のコストがより低いこと(「VFM」の発生)を確認することが必要となる。

このため、設計・建設費のほか、病院の維持管理・運營業務のうち、民間に任せられる部分がどこかを明らかにし、対象部分のコストを明確にする必要がある。

2) 病院の維持管理・運營業務

病院の維持管理・運營業務については、以下のとおり3つのカテゴリーに分けて考えられている。

